

令和8年6月24日

公益財団法人福岡アジア都市研究所

URC都市セミナー

「持続可能な社会の実現に向けて ～ 一人ひとりが変える循環のカタチ ～ 」

福岡アジア都市研究所（URC）は、7月13日(月)に都市セミナーを開催します。

今回の都市セミナーでは、URCの研究報告とともに、持続可能な社会の実現に向けた身近な取り組みや先進的な技術などについて専門の方々からお話を伺います。

市民の皆様への広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 開催概要

(1) 日 時 令和8年7月13日(月) 14:00～16:30（開場 13:30）

(2) 参加方法 会場・オンラインのどちらでもご参加いただけます。

【会 場】アクロス福岡 7階 大会議室（福岡市中央区天神1-1-1）

【オンライン】 Zoom にて配信します。

(3) 次 第

開会挨拶 公益財団法人福岡アジア都市研究所
理事長 坂井 猛

研究報告 公益財団法人福岡アジア都市研究所 山田 美里、
一般社団法人 Aluten 代表理事 菊澤 育代 氏

講 演 特定非営利活動法人循環生活研究所 理事 コンポストアドバイザー
山村 ひかり 氏
九州大学大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 博士後期課程
上野 竜大生 氏
株式会社よかネット Genuine Sustainability Labo 所長
畑中 直樹 氏

※詳細については、添付資料をご覧ください。

2 参加申込（参加費無料）

下記のリンクまたは二次元コードリンクからお申込みください（7月9日(木)まで）

<https://urc.or.jp/seminar/event/r8seminar-1/>



【お問い合わせ先】

公益財団法人福岡アジア都市研究所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目8-1 博多区役所10階

TEL: 092-710-6431 Mail: seminar@urc.or.jp 担当: 江崎、宮川

令和8年度 第1回都市セミナー

持続可能な社会の実現に向けて ～一人ひとりが変える循環のカタチ～

福岡アジア都市研究所(URC)では、福岡市がチャレンジを表明した2040年のカーボンニュートラル実現に向けて、2025年度総合研究において、市民と企業の脱炭素行動に関する研究を行いました。

今回の都市セミナーでは、総合研究の報告とともに、持続可能な社会の実現に向けた身近な取り組みや先進的な技術などについて専門の方々からお話を伺います。

皆さまのご参加をお待ちしております。

令和8年7月13日(月) 14:00～16:30 (開場:13:30)

アクロス福岡 7階 大会議室 (福岡市中央区天神1-1-1)
または オンライン(Zoomウェビナー)

参加費:無料 会場参加:定員70名、令和8年7月9日(木)事前申込締切

開会挨拶

公益財団法人福岡アジア都市研究所 理事長

坂井 猛

研究報告

公益財団法人福岡アジア都市研究所 研究主査

山田 美里

一般社団法人 A luten 代表理事

菊澤 育代 氏

ゼロカーボンシティ福岡へ向けた行動変容に関する研究Ⅱ

講演

特定非営利活動法人循環生活研究所 理事
コンポストアドバイザー

山村 ひかり 氏

暮らしと地域をつなぐ「半径2km圏内の食循環」
～ローカルフードサイクリング～

九州大学大学院生物資源環境科学府
環境農学専攻 博士後期課程

上野 竜大生 氏

福岡・九州の森を考える～グリーンインフラとしての森林～

株式会社よかネット
Genuine Sustainability Labo 所長

畑中 直樹 氏

Sustainability確保のための環境・社会・経済の包摂的解決
に向けて求められること

～水素・地域経済循環・社会関連資本等のトピックスを交えて～

参加申込

下記URL、または右下の二次元コードから参加申し込みをお願いいたします。
会場の定員を超えた場合は、オンラインでのご案内となります。
※参加方法等については、申込者へ事前にご連絡します。

<https://urc.or.jp/seminar/event/r8seminar-1/>



| 主催 公益財団法人福岡アジア都市研究所
| 共催 福岡市 九州大学大学院人間環境学研究院 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ
| 後援 公益財団法人九州経済調査協会 福岡地域戦略推進協議会 福岡商工会議所

登壇者紹介 (敬称略)

山村 ひかり(やまむら ひかり)

特定非営利活動法人循環生活研究所 理事 コンポストアドバイザー

物心ついた頃よりコンポストとふれあい、小・中学校時代は夏休みにコンポストやそれに関連した発芽実験・野菜や虫の研究等に取り組む。2012年より環境活動を本格的に開始。子ども向け環境イベントの運営委員として8年間活動。2019年に循環生活研究所へ入社。コンポストを中心とした「持続可能な栄養循環」を目指し、事業ディレクターとして企画や現場運営を行う。



上野 竜大生(うえの りゅうだい)

九州大学大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 博士後期課程

専門は森林科学(森林政策学・森林計画学)。現在、九州大学大学院博士後期課程に在籍し、GIS(地理情報システム)を活用した人工林の空間分析と全国各地での現地調査を行っている。戦後に造林された人工林の形成過程や、脱炭素社会の実現に向けた植林適地に関する研究に取り組む。2025年4月より日本学術振興会特別研究員。



畑中 直樹(はたなか なおき)

株式会社よかネット Genuine Sustainability Labo 所長

福岡市出身。博士(環境科学)。大阪大学大学院工学研究科招聘教員、総務省地方創生2.0アドバイザー、各種委員等を歴任。ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)代表理事、北海道松前町参与、豊田市脱炭素経営スクール校長ほか一貫して持続可能性確保に向けた包摂的解決及びその担い手の育成に取り組む。自然再生や森林・木材関係のNPO等の役員としても多数永年活動。2025年4月より現職。



菊澤 育代(きくさわ いくよ)

一般社団法人 A luten 代表理事、公益財団法人福岡アジア都市研究所 フェロー

カナダ・ダルハウジー大学大学院にて修士号、九州大学大学院芸術工学府にて博士号を取得(芸術工学博士)。(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)にて途上国都市のごみ・温暖化問題に従事したほか、URCにて、ダイバーシティ・ウェルビーイング等の課題に取り組む。専門は、サーキュラーエコノミー、ウェルビーイングなど。2023年4月より現職。



山田 美里(やまだ みさと)

公益財団法人福岡アジア都市研究所 研究主査

5年間のカナダ留学・就労を経て、外資系ITベンチャー企業にてアプリ開発に携わる。2012年よりURC研究スタッフとして、福岡の都市データおよび国際競争力比較分析調査に従事。駐日英国大使館 英国政府福岡地域代表、ヘルシンキ・ビジネスハブ(現・ヘルシンキ・パートナーズ)九州・福岡地域担当窓口を歴任。2022年4月より現職。近年はウェルビーイングや地域の魅力再認識に関する研究などに携わる。



公益財団法人
福岡アジア都市研究所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所10F

TEL: 092-710-6431 FAX: 092-710-6433

Mail: seminar@urc.or.jp

URL: <https://urc.or.jp/>

Facebook: <https://facebook.com/urc.fukuoka/>



Facebook